



地域医療連携室だより



Vol.160

だより内に



発行元 地方独立行政法人
市立大津市民病院 地域医療連携室
住所 〒520-0804
滋賀県大津市本宮二丁目9番9号
電話 077-526-8192
F A X 077-522-0192 発行日:2022年9月1日

市立大津市民病院 検索

が5ヶ所登場しています。ぜひ探してみてください。疫病退散。

新任部長のご紹介



外来通院手術部 診療部長: 貫野 賢 かの さとし

2022年4月より外来通院手術部診療部長を拝命しました貫野と申します。

外来通院手術部では、外来通院手術(手術当日に帰宅)、短期滞在手術(術後1~3泊入院)だけでなく、自己血貯血や

【外来通院手術部利用件数 2021年度】

診療科	外来通院手術部 利用件数
外科	0
整形外科	111
心臓血管外科	18
歯科	2
眼科	150
耳鼻咽喉科	4
皮膚科	23
泌尿器科	71
婦人科	0
形成外科	43
脳神経外科	1
総合計	423

尿路結石の体外衝撃波破碎術にも対応しています。外来通院手術部を利用することにより、手術前日からの入院が必要なくなり、日常生活を大きく変えることなく、外来受診をするような感覚で手術を受けることが可能となります。外来通院手術の対象疾患や手術は、多岐にわたっており、患者さんの都合に応じて日帰りでの治療が可能となるよう各診療科が工夫しています。クリニカルパスに基づいた診療を行っており、スタッフ全員が患者さんの治療スケジュールを共有し、また患者さんにあらかじめ治療スケジュールを提示し、ご理解していただくことで、退院まで不安なく過ごしていただけるよう努めております。手術前には専任の看護スタッフが手術当日のスケジュール・術後のケア・退院後の注意などを説明し、手術当日には体調チェックを

を行い、手術室までの送り迎えもしております。そして手術後には術後のケア・退院後の注意などを再度説明させていただいております。また、外来通院手術部は本館5階にあり、風光明媚な環境で手術までの時間をリラックスして過ごしていただけるかと思われます。看護スタッフ・各診療科との連携を密に取りながら、安全で快適な治療・手術への架け橋になりたいと思います。今後とも御指導御鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



外来通院手術部からの風景



スタッフ





新任技師長のご紹介



リハビリテーション部 技師長: まつお ひろし 松尾 洋史

令和4年4月よりリハビリテーション部技師長に就任いたしました松尾洋史です。リハビリテーション部は、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が協力して、入院患者さんを中心に、院内ほぼ全ての診療科からの依頼の元に医学的リハビリテーションを提供しています。理学療法士は、主に、起きる・立つ・歩く等の基本的動作に対して、作業療法士は、着替え・食事動作・排泄動作・家事動作等の応用的動作に対して、言語聴覚士は、コミュニケーション能力・摂食嚥下機能の改善等に対して医療サービスを提供しています。

昨今の診療報酬に関わるチームや回診にも積極的に参加していますが、主なものは、栄養サポートチーム・呼吸療法サポートチーム・摂食嚥下支援・褥瘡対策・排尿自立ケアなどです。中でも、摂食嚥下支援については、この5年間対象者が増加しており、食形態や摂食姿勢の決定に関わる言語聴覚士の業務も増加の一途をたどっています。対象としては、誤嚥性肺炎を中心とした呼吸器系の疾患、難病や中枢神経系の疾患が多くを占めています。誤嚥性肺炎の場合、入院の契機となる以前に誤嚥を繰り返されていることが多いようです。介護業界では、誤嚥回避

介入が常識となっています。皆様や関わられている患者様の中にも、お茶でむせたり、食べ物が喉に引っかかったりした経験の方が多くおられると思いますが、誤嚥性肺炎の予備軍です。顔や首・口周辺のマッサージ、肩や首のストレッチ、早口言葉、大きく口を動かす、歌を歌う等が勧められています。ゆっくり食べる、しっかり飲み込む、吸い込まないなども注意していただけると良いかと思います。



院内での取り組みに限らず、リハビリテーション部として地域医療に貢献して参りたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

摂食嚥下介入依頼数の推移

2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
289	357	428	455	465

2022年は推計値



リハビリ室



リハビリ庭園



術後疼痛管理チーム

～術後に笑顔で過ごせる周術期を～

麻酔科診療部長・周術期管理委員会 委員長: 橋口 ^{はしぐち} ^{みつこ} 光子

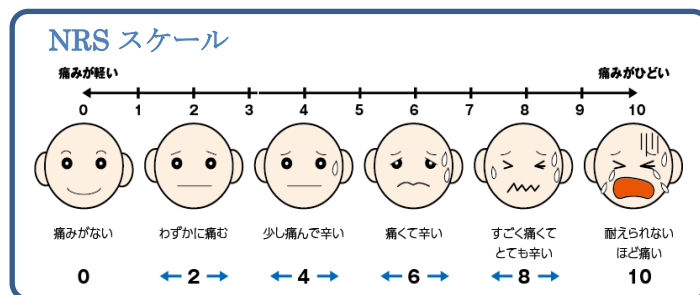
質の高い周術期管理を提供するために、当院では2017年4月に周術期管理チームを結成しました。周術期中でも、術後の「痛み」は手術を受ける患者様にとって最大の関心事ですが、安全で効果的な術後疼痛管理を行うために、術後疼痛管理チーム(POPS)を立ち上げ、本年6月より活動を開始しています。

POPSでは術前評価に基づき、患者背景や手術法に応じて、作用機序の異なる鎮痛薬や投与経路を用いて投与する**マルチモーダル鎮痛***を心がけています。具体的な鎮痛方法は術前に担当麻酔科医が決定し、POPSで共有します。手術の翌日にはチームで回診し、疼痛の程度や副作用に応じて薬剤や鎮痛法の変更または追加を行います。疼痛評価は患者様の痛みの程度を共通に認識するためにも不可欠です。評価をするにあたりNRSやCPOTの「痛みスケール」を使用しています。患者様が抱えている痛みを的確に評価するための指標になります。

術前からの不安や緊張は術後の痛みにも影響すると言われています。術前から周術期管理チームとして患者様と関わり、不安や緊張の軽減に努めながら術後の痛みに関する説明を行っています。術後疼痛管理を行う事は、患者様の苦痛を軽減し早期離床、入院期間の短縮とともに患者満足度を向上させるといわれています。患者様を「痛みの恐怖」から解放し、**安心・満足・喜び**を感じつつ笑顔で過ごせる周術期を、術後疼痛管理チーム一丸となって目指していきたいと考えています。



* マルチモーダル鎮痛(多様性鎮痛): 作用機序の異なる鎮痛薬を複数の投与経路から使用する鎮痛方法。相乗的な鎮痛効果を得ることができ、それぞれの薬剤の必要量を少なくすることで副作用の軽減を期待する。



CPOT	0	1	2
表情	リラックス	緊張	顔をゆがめる
動き	動きなし	抵抗	落ち着きなし
人工呼吸との同調 (挿管していない時は発声)	同調 (普通の会話)	咳嗽あるが同調 (ため息)	ファイティング (泣きわめく)
筋緊張	リラックス	緊張・硬直	強い緊張



2年目研修医 note

出身大学・卒業年度:

滋賀医科大学 R2年度卒業

趣味・特技・好きな時間の過ごし方など:

休日は映画館での映画鑑賞やスーパー銭湯に行っていることが多いです。

医師を目指した理由:

直接的に人のためになる仕事がしたく、医師を目指しました。

どんな医師になりたいですか?:

「大井先生だから・・・」といってもらえるような医師

研修医2年目の目標

3年目以降、自分が主治医になることを踏まえて、知識・技能増やしていきたいです。

地域の先生方へのメッセージ

研修終了後も滋賀県で医師を続けていこうと思っております。至らぬところが多いかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いいたします。



おおい しゅんや
大井 舜也

出身大学・卒業年度:

近畿大学 令和2年度卒業

趣味・特技・好きな時間の過ごし方など:

美味しいものを食べる時間が好きです。茶道も時々。

医師を目指した理由:

父の働く姿を見て、同じように人の役に立てる仕事をしたいと思ったのがきっかけです。

どんな医師になりたいですか?:

「診てもらって良かった」といってもらえる医師

研修医2年目の目標:

3年目以降に必要な知識や技術を身につけ、適宜対応できる様になりたいです。

地域の先生方へのメッセージ:

皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、地域の医療を支えていけるように頑張ります。これからもご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



かしい ゆい
柏井 結



作・画 守屋ろん

